
CentreCOM® FH804u オプションモジュール インストールマニュアル

まず、梱包箱の中身を確認して、以下のものが入っているか確認してください。場合によっては、補足事項を記載した冊子などが追加されている場合があります。

梱包品一覧

- ・CentreCOM FH804u オプションモジュール
- ・保証書
- ・お客さまインフォメーション登録カード
- ・シリアル番号シール
- ・本インストールマニュアル

再梱包

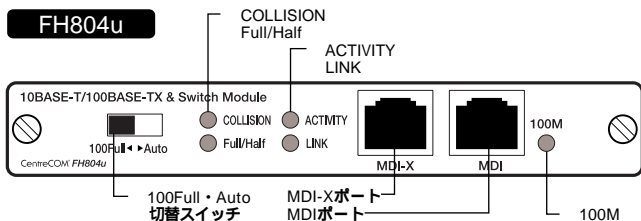
本製品を移送する場合、工場出荷時と同じ梱包箱で再梱包されることが望まれます。再梱包のために、本製品が納められていた梱包箱、緩衝材などは捨てずに保管しておいてください。

製品概要

CentreCOM FH804u(以下 FH804u と略記します)は、CentreCOM FH802u スイッチモジュールに 100BASE-TX ポートが追加されているオプションモジュールです。本製品のオプションポートは、オートネゴシエーション機能をサポートしています。また用途にあわせて通常の 100BASE-TX ポート (MDI-X) とカスケード接続用ポート (MDI) の選択が可能です。

各部の名称と機能

FH804u



COLLISION(橙)

セグメント上でコリジョンが発生しているときに点灯します。

Full/Half(緑)

通信モードが、Full Duplex(全二重)に設定されているときに点灯します。

ACTIVITY(緑)

パケットの送受信が正常に行われているときに点灯します。

LINK(緑)

ポートが正常にリンクされ、相互に通信が可能な状態にあるときに点灯します。

100Full・Auto 切替スイッチ

オプションポートの動作モードを設定します。100Mbps Full Duplex(100Full)かオートネゴシエーション(Auto)のどちらかを選択します。接続先機器(ポート)がオートネゴシエーション機能をサポートしている場合はAutoに100Mbps Full Duplex固定の場合は100Fullに設定してください。

MDI-Xポート

10Mbpsと100Mbpsを自動認識する100BASE-TXポートです。PCを接続する通常のハブのUTPポートとして使用します。MDI-XポートとMDIポートを同時に使用することはできませんのでご注意ください。

MDIポート

10Mbpsと100Mbpsを自動認識する100BASE-TXポートです。他のスイッチやリピータを接続するカスケードポートとして使用します。MDIポートとMDI-Xポートを同時に使用することはできませんのでご注意ください。

100M(緑)

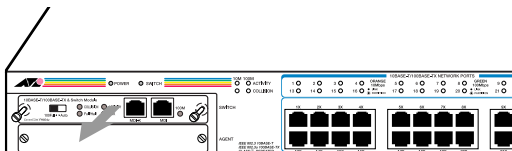
MDI-Xポート、またはMDIポートが100Mbpsで動作しているときに点灯します。消灯している場合は、10Mbpsで動作していることを示します。

取り付け・取り外し方法

オプションモジュールの取り付け・取り外しは必ず本体から電源ケーブルを取り外してから行ってください。

取り外し

カバープレートまたはオプションモジュールの左右のネジをゆるめて(ネジがブラブラと動くようになるところまで)から取り外します。既にモジュールが装着されている場合は、モジュールを水平に引き抜きます。



注意 ▶ オプションモジュールを装着しない場合は、冷却ファンの効率を高めるため、空いている拡張スロットには必ずカバープレートを取り付けてください。オプションモジュールを保管する際は、静電気防止袋に入れて保管してください。

取り付け

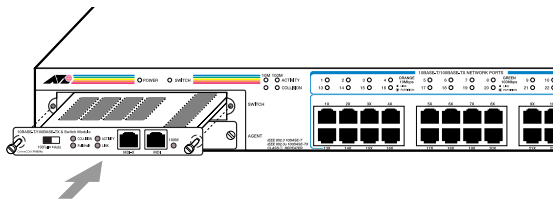
注意 ▶ FH804u は上側のスロット専用モジュールです。下側のスロットには挿入しないでください。

オプションモジュールの入っている静電気防止袋を開ける前に、袋を持ったままスイッチの金属がでている部分にふれ、静電気を逃がしてください。

オプションモジュールを静電気防止袋から取り出します。

オプションモジュールを水平に持ち、拡張スロット内部の溝にあわせて静かに挿入します。

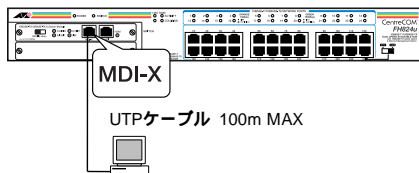
拡張スロットの奥にあるコネクタにしっかりとまっていることを確認したら、ネジを締めてオプションモジュールを固定します。



接続

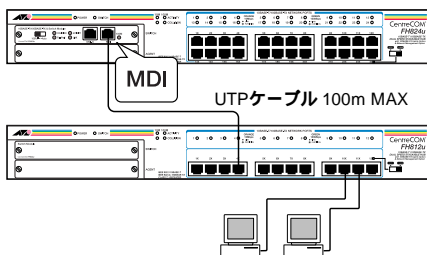
スタンドアロン

本製品とPCやワークステーションなどの端末を接続する場合は、MDI-Xポートを使用します。



カスケード接続

本製品同士、または本製品と他のスイッチやリピータをカスケード接続する場合は、MDIポートを使用します。



UTP ケーブル

ケーブルは100BASE-TXの場合、カテゴリ5のUTPケーブル、10BASE-Tの場合は、カテゴリ3以上のUTPケーブルを使用します。

本製品と端末を接続するケーブルの長さ、および本製品とスイッチやリピータを接続するケーブルの長さはすべて100m以内としてください。